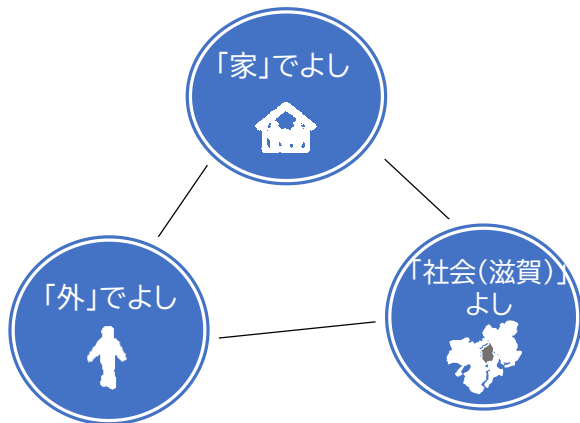


「コロナとのつきあい方滋賀プラン」 に基づく対応について

(令和3年10月29日)

■ 「滋賀らしい生活三方よしステージ」(ステージI)へ移行



- 基本的な感染対策を徹底しながら、日常生活を取り戻しましょう!
- 感染拡大防止と社会経済文化活動との両立を!

基本的な感染対策の徹底 ~ ワクチン接種後も感染対策の継続を ~

- ・ 手洗い、マスクの着用、密の回避(換気、距離の確保)などの実践を!
- ・ 感染リスクが高まる「5つの場面」(別紙1参照)に注意を!
- ・ 家庭での感染対策(別紙2参照)を!
- ・ テレワーク・時差出勤の活用など職場での感染対策(別紙3参照)を!

会食について

- ・ 会食は認証店舗で!
- ・ マスク会食など感染リスクを下げる工夫を!
(別紙4、5参照)



催物(イベント等)の開催の目安 (11月1日~当面の間) 詳細 別紙6

- ・ 人数上限の目安を変更 (※収容率の目安は変更なし)
 - ① 収容定員10,000人超 = 収容定員の50%
 - ② 収容定員10,000人以下 = 5,000人

※ 新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく要請は、終了します。

● GoToEat

- ・ 食事券等の利用自粛を解除し、認証店での利用を開始(10月30日~)
- ・ 食事券の新規販売は、11月中旬の予定

(参考) 対策 (主なもの) の新旧

10月29日まで	10月29日(本部員会議)以降
<p style="text-align: center;"><u>注意</u>ステージ (ステージⅡ)</p>	<p style="text-align: center;"><u>滋賀らしい生活</u>三方よし ステージ (ステージⅠ)</p>
<p>基本的な感染対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none">• 手洗い、マスクの着用、密の回避などの徹底を！• 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意を！• 家庭での感染対策(別紙1参照)の徹底を！• テレワーク・時差出勤の活用など職場での感染対策(別紙2参照)の徹底を！	<p>基本的な感染対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none">• 手洗い、マスクの着用、密の回避(換気、距離の確保)などの実践を！• 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意を！• 家庭での感染対策(別紙1参照)を！• テレワーク・時差出勤の活用など職場での感染対策(別紙2参照)を！
<p>外出について</p> <ul style="list-style-type: none">• 感染者が多数確認されている地域等への外出は慎重に！	<p style="text-align: center;">—</p>
<p>催物(イベント等)の開催の目安 <u>10月31日まで</u></p> <ul style="list-style-type: none">• 人数上限の目安 5,000人 または 収容定員50%以内 ($\leq 10,000$人)のいずれか大きい方 <p>(収容率の目安は変更なし)</p>	<p>催物(イベント等)の開催の目安 <u>11月1日～当面の間</u></p> <ul style="list-style-type: none">• 人数上限の目安<ol style="list-style-type: none">① 収容定員10,000人超 = 収容定員の50%② 収容定員10,000人以下 = 5,000人 <p>(収容率の目安は変更なし)</p>

感染リスクが高まる

「5つの場面」

① 飲酒を伴う懇親会

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



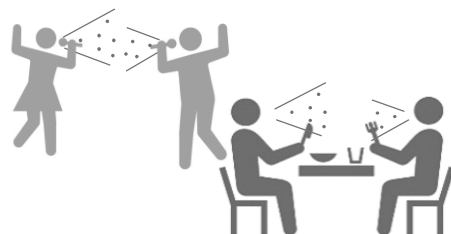
② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



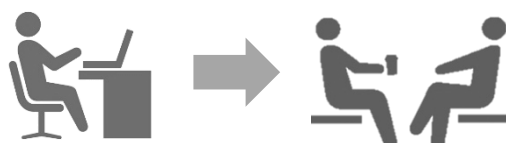
④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



⑤ 仕事から休憩室などへの居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



家族を守るために

家庭で気を付けていただきたい

4つのポイント 

ポイント①

家庭に持ち込まない



- ✓ 会食する際には**感染予防**をし、なるべく**普段一緒にいる人と認証店舗**で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

ポイント②

家庭内で拡げない



普段接しない人とのマスクなしでの会話をした場合や、風邪などの症状がある場合は、

- ✓ 食事の**時間をずらす**
- ✓ 部屋を**分ける**
- ✓ 同室で過ごす場合は**マスクの着用**

ポイント③

車の中でも感染対策を



- ✓ **適度な換気**
(エアコンを外気導入にし、窓を開ける)
- ✓ **マスクを着用**

ポイント④

基本的な感染対策も十分に



- ✓ 帰宅時および**飲食前には手洗い**
- ✓ **咳エチケットの実践**
- ✓ **タオルの共有をしない**
- ✓ 部屋の定期的な**換気**
- ✓ こまめな**共有部分の消毒**

コロナに負けない健康づくりを

+1



- ✓ **栄養や休養**をしっかりとる
- ✓ **適度な運動**の実施
- ✓ **ストレス**をためない

職場内感染を防ぐ

4つのポイント

Point 1

出勤前後



- ✓ 体調に違和感がある場合は出勤を控える
- ✓ 会食する際には感染予防をし、なるべく普段一緒にいる人と認証店舗で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

Point 2

仕事中



- ✓ 体に不調を感じた時は早めに申告
- ✓ 職場内でも適宜、手洗い・消毒・換気
- ✓ 対面で会話をするときにはマスクの着用や仕切りの設置
- ✓ 車内でもマスクの着用と換気を

Point 3

休憩時



- ✓ 会話の際はマスク着用
- ✓ 休憩・更衣・食事の時間をずらす
- ✓ 休憩時や喫煙時など一息つく場面では特に注意

Point 4

新しい働き方の実践



- ✓ テレワーク勤務の活用
- ✓ ローテーション勤務の活用
- ✓ 時差出勤の活用
- ✓ 会議はオンラインで

感染を防ぎ楽しく**飲食**するために
気を付けていただきたい

3つのポイント

誰と

ポイント①



- ✓ 会食する際には**感染予防**をし、なるべく**普段一緒にいる人と認証店舗**で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

どこで

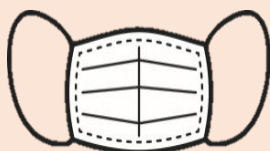
ポイント②



- ✓ 適切な換気や消毒など基本的な感染対策ができている**認証店舗**で
- ✓ **座席やテーブルの配置は十分な距離**を
おいて（密接な状況は特に注意を）
- ✓ 車内で飲食する際は**黙食と換気**を

どうやって

ポイント③



- ✓ **会話**の時は**マスク着用**
- ✓ 箸やコップを**使い回さない**
- ✓ **適度な酒量で大声**を出さず、**静かに**
- ✓ 体調が悪い場合は参加しない
- ✓ 少人数（同居家族を除き、できるだけ一卓あたり4人までに）・短時間で
- ✓ 『もしサポ滋賀』のQRコードの読み取りを

飲食店に気を付けていただきたい

5つのポイント **+1**

ポイント①

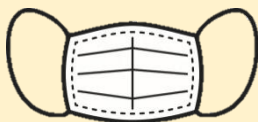
入店時に消毒を



- ✓ 入店時に**アルコール**による**手指消毒**の確認をしましょう
- ✓ 咳などの風邪症状がある場合には、入店を**お断りする旨の掲示**をしましょう

ポイント②

食事中以外はマスク着用を



- ✓ 食事中以外は、**必ずマスク**を着用するよう案内しましょう
- ✓ **従業員も必ずマスク**を着用しましょう
(フェイスシールドやマウスシールドだけでは不十分です。)

ポイント③

十分な距離の確保を



- 飛沫感染予防のため
- ✓ 全ての座席で**対面距離を1m以上確保**しましょう
 - ✓ **パーティション**などで区切りましょう

ポイント④

十分に換気を



- ✓ できるかぎり**常時換気**をしましょう
- ✓ できない場合は、30分に1回以上数分程度、**2方向の窓を全開**にしましょう

ポイント⑤

接客サービスは距離の確保を



- ✓ 接待する従業員も**1m以上間隔**を確保しましょう
- ✓ お酌等はやめましょう
- ✓ カラオケ時は、**2m以上間隔**を確保し、マスクを着用しましょう

飲食店認証制度の認証を



- ✓ 「**みんなでつくる滋賀県安心・安全店舗認証制度**」の認証を受けましょう
- ✓ 「**もしサポ滋賀**」のQRコードの読み取りをお願いします

イベント開催について(令和3年11月1日～当面の間)

(1) イベントを開催する場合は以下の目安で開催

<基本的な考え方>

必要な感染防止策が担保される場合には、収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)とする。

時期	収容率の目安		人数上限の目安
令和3年 11月1日 ～当面の 間	大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの ・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会等 ・飲食を伴うが発声はないもの ^(※1)	大声での歓声・声援等が想定されるもの ・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等	① 収容定員 10,000 人超 ⇒収容定員の 50% ② 収容定員 10,000 人以下 ⇒5,000 人
	100%以内 〔 席がない場合は適切な間隔 (最低限人と人が接触しない 程度の間隔) 〕	50%以内^(※2) 〔 席がない場合は十分な間隔 (1m) 〕	

※1 「イベント中の食事を伴う催物」は、必要な感染防止策が担保され、イベント中の発声がない場合に限り、イベント中の食事を伴う場合についても、「大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの」と取り扱う。

※2 異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内に限る。)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

(2) 大規模イベントにおける感染防止策の事前相談

全国的な移動を伴うイベントや参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催を予定されている場合の滋賀県新型コロナ対策相談コールセンターへの相談

【滋賀県新型コロナ対策相談コールセンター】

- 電話番号:077-528-1344
- 開設時間:9:00~17:00(平日のみ)